

核兵器全面禁止 のアピール

速報 No.6
2011年3月9日

発行：原水爆禁止日本協議会 電話：03 - 5842 - 6031
FAX：03 - 5842 - 6033 Eメール：antiatom55@hotmail.com



商工会議所会頭など 道内各界代表が賛同

北海道原水協は、すでに署名に賛同している北海道知事や札幌市長、北海道農協中央会会長に加え、新たに北海道商工会議所連合会会頭（札幌市商工会議所会頭、北洋銀行会長も兼任）、漁業協同組合連合会会長、生活協同組合連合会会長、青年団協議会会長、医師会会長、女性団体連絡協議会会長、女性協会理事長など各界代表から賛同を得ています。

署名を持って訪ねて回った岩淵尚事務局長は、5月開始の2011年国民平和大行進を通じてすべての自治体首長・議長・教育長をはじめ、全市町村の農協、漁協、商工会議所・商工会等に、平和行進成功への協力と「核兵器全面禁止のアピール」署名賛同よびかけの「要綱」を送付し、「市町村ぐるみ」運動への協力・共同を進めたいと話しています。

21万羽おりづる プロジェクト2011 スタート！

3・1ビキニデー直後から長崎をメインに行われる原水爆禁止2011年世界大会に向かう最初の青年たちの行動として「21万羽おりづるプロジェクト2011」が3月9日、6・9行動に合わせて上野公園で始まりました。

「冬晴れ」と思うような寒さでしたが、子どもからお年寄りまで、たくさんの方が折り鶴を折ってくれました。



フランス、韓国、台湾、アメリカ、カナダなど外国人もたくさん足を止め、署名や折り鶴に協力してくれました。お母さんと一緒に来ていた5歳のけんくんも、いっぱいおしゃべりしながら折ってくれました。

東洋大学の新屋朝貴くんは、「最初は署名を書いてくれなかった人も、折り鶴を折ってもらった後でもう一度お願いすると書いてくれたのが嬉しかった」と話していました。

1時間の行動で、署名が120人、募金が4730円、44羽の折り鶴が寄せられました。